

最新の化学消防車を配備

松 浜
地 区 に

石油火災などに威力発揮



去る二月十五日、新潟市最新式の化学消防ポンプ自動車に配備されました。

このポンプ車は、石油、ガス燃焼事故などに伴う火災の消火威力を發揮するもので、県内は初めて、全国的に数少ないものと、特に四千五百リットル、新井川べりにある新井化学消防ポンプ自動車と同等の威力をもつ。

新潟市は、西海、東海を中心に、石油、高圧ガスなどの取扱、減少しています。市内には、昭和十九年の新潟の取扱が多い、西海、東海、飛地蔵以来、幸いにして、燃焼事故は、ほとんど石油、ガスによる大きな火災は起っておりません。先月、四日市石油センターの燃焼事故に、本市と同一の状況で、かわかわわい状況に陥っています。

市は、現在、二台の普通化学消防車を市内の各所に配備し、近隣の向上を図るため、運送車を先駆けて「二」の特種鋼板で作成、運送の強度を普通ポンプ車の五倍以上に、ガスボンベなどの燃焼装置に十分耐えるようにしています。

新しい化学消防車は次のような特徴を持っています。

- 耐燃性 操縦者の安全と、火災現場で近隣の向上を図るため、運送車を先駆けて「二」の特種鋼板で作成、運送の強度を普通ポンプ車の五倍以上に、ガスボンベなどの燃焼装置に十分耐えるようにしています。
- 放水の操作 放水の水量を調節でき、圧力の増減を無難にコントロールできます。

郵便で不在者投票

次の選挙から、重度の身体障害者の手帳でも明らかなでないものについては、投票の便をはかるため、自宅から、郵便で投票できることになりました。

投票できる人
身体障害者手帳または戦傷者手帳の交付を受けている人で、障は、選挙管理委員会が発行する郵便の程度が下表に該当する人。

郵便で不在者投票の交付を受けている人は、選挙管理委員会が発行する郵便の程度が下表に該当する人。
必要です。
証明書の種類が身体障害者



市報

発行所 新潟市役所
新潟市西通町6番町 8 6 6
電話代番(28)1000
編集人 本間高明
(恒島全副編集長)
印刷所 朝日印刷所
市の人口

前月比
人口 415,587 (+515)
男 203,291 (+273)
女 212,306 (+242)
世帯数 128,455 (+184)
50年1月末日現在

(おもな内容)

- 二面 ●全国学童50位に34人
- 一面 ●日本水泳連盟発表
- 三四月にかけて、かわいい園児90人
- 曾野木保育園完成開園
- 一面 ●二、一、六四六匹をご用意!
- 全市一せいのズミ駆除運動



車面から三、四百離れた地点、一分間に幸ひの水を八十リットル、離れた火に放射することができ、燃焼物の衝撃に耐えることにも、化学薬品の噴霧が、石油火災の多量な消火に、近接化学工場などの火災に、火災、地震、地震を、大きな消防車です。

郵便で不在者投票

手帳の種類	障害の種類	障害の程度
身体障害者手帳	二級もしくは一級	二級もしくは一級
戦傷者手帳	一級もしくは二級	二級もしくは一級
心臓、じん臓もしくは呼吸器の障害	二級もしくは一級	二級もしくは一級
両下肢もしくは一肢	二級もしくは一級	二級もしくは一級
両上肢もしくは一肢	二級もしくは一級	二級もしくは一級
心臓、じん臓もしくは呼吸器の障害	二級もしくは一級	二級もしくは一級
両下肢もしくは一肢	二級もしくは一級	二級もしくは一級
両上肢もしくは一肢	二級もしくは一級	二級もしくは一級
心臓、じん臓もしくは呼吸器の障害	二級もしくは一級	二級もしくは一級
両下肢もしくは一肢	二級もしくは一級	二級もしくは一級
両上肢もしくは一肢	二級もしくは一級	二級もしくは一級

市政映画

にいがた一九七五
災害を乗り越えて
申込みは市広報課へ
新調地蔵十周年に当り、市では、火災、地震、地震を、大きな消防車です。

私の作品

工芸「手の実在」
(市展 市長賞受賞作)
関口友子
(天神尾1丁目)

電話案内
本 庁 28-1000
東総合庁舎 41-4111
東地区事務所
工業振興課
衛生課
公害課
清掃課
清掃施設課
東保健所
沼田図書館
中区事務所 74-0321
74-4039
西区事務所 62-3111
62-3405
北区事務所 59-2721
西保健所 66-6111
市民病院 41-5151
水道局 66-9311

子どもの教育相談

場 所 市立総合教育センター
(川端町1-1、白山小学校裏)
申込み 電話で受け付けます。(予約制)
電話 市役所内線553・554番の教育相談係へ。
内容 子どもの養育面での心配ごと

新潟の漆器 優秀作品コンクール

～即売もします～
期日 3月6日～11日
会場 大和新潟店6階中ホール
新潟市の特産漆器を一堂に展示し、品質、技術、デザインやその商品性(市場性)を競い、市内漆器産業の向上と発展をめざすとともに手作り漆器の良さを普及するために開かれます。
期間中、即売会が開かれており、普及品として格安品を多数取りそろえています。

語ろう!! "生きるということ"

市勤労青少年ホーム、新潟婦人少年室
県労政課では、次のとおり「若人の生きがい」について語る集いを開きます。多数ご参加ください。
日 時 3月12日午後6時半～
★場 都市青年の家(新潟駅前)
★テーマ 「生きるということは一現代における生きがい」
★講師 池政栄氏(市郷土資料館長)
くわしくは、勤労青少年ホーム(22-2728番)へ。

訂正

2月25日発行「にいがた一市報」4面掲載の「交通共済」記事で、かけ金「300円」とありますが「350円」の誤りでした。おわびし訂正いたします。

市民税・所得税

申告は今日15日までに
市民税・所得税の申告・相談受け付けが始まっています。10日頃になると申告会場が混雑しますから早めに。